

ほけんだより

平成30年6月21日(木)
さくら草特別支援学校
ほけんしつ

早いもので新学期が始まり2ヶ月が過ぎました。6月6日をもって今年度の健康診断がすべて終了しました。ご協力いただきまして、ありがとうございました。各健康診断結果と、6月の体重計測の結果を「健康の記録」に記録し、順次配布していますのでご確認のほどよろしくお願いいたします。

日本歯科医師会が1958年より毎年行っている取り組みの一つに、歯と口の健康週間があります。今年は6月4日から6月10日でした。本校においても歯と口の健康に対する関心の向上、むし歯予防や口腔内の清潔を目的として、さまざまな取り組みを行いましたので、ご紹介します。

フッ化物洗口

むし歯予防の一つとして、昨年度に引き続き毎週木曜日にフッ化物洗口を行っています。フッ化物には歯の質そのものを強くする働きがある他、むし歯菌に直接作用して歯を溶かす酸の発生を抑える効果があります。普段の歯磨きとフッ化物洗口で、むし歯菌から歯を守りましょう。



学校歯科医より

5月30日、6月6日に学校歯科医による歯科健診がありました。学校医の野口先生、矢尾先生に各々行っていただきましたが、歯と歯のかみ合わせの部分、特に奥歯は歯ブラシが届きにくく、むし歯になりやすいため、念入りにブラッシングを行ってくださいとご指導いただきました。給食後の歯磨きでも重点的に行っていきますので、ぜひご家庭におかれましても日々の歯みがきで取り入れていただければと思います。

授業での取り組み

歯磨きについての絵本を皆で読んだり、歯磨き人形ジョーズくんを使って口の中のしくみを先生と一緒に学習しました。

